

平成23年3月1日

江差町議会議長 打越東亜夫 様

総務産業常任委員会
委員長 従二谷 伸



委員会調査報告について

本委員会に付託の調査事件について、会議規則第78条の規定により下記のとおり報告いたします。

記

- 1 調査事件 平成22年第3回定例会
発議第9号 「みなとオアシス江差」登録に係るまちづくりに関する事務調査について
- 2 調査期日
平成22年 9月10日 所管事務調査事項の決定。
平成22年10月12日 調査事項における資料の決定。
平成22年11月12日 調査事項における資料の説明と質疑。
平成23年 1月13日 調査事項における資料の決定。
平成23年 1月24日 調査事項における資料の説明と質疑。(住民参加型まちづくりファンド事業及び開陽丸周辺環境整備検討委員会における議論の状況) 所管事務調査報告書の検討。
平成23年 2月 7日 現地調査(開陽丸及び周辺施設)
- 3 調査の結果

本委員会は、みなとを核とした住民参加型の地域活性化に資する取り組みとそれらを取り組まれる施設や地域を賑わいの拠点とする「みなとオアシス江差」登録に係るまちづくりについて、担当課から登録概要及びみなとまちづくりにおける「財団法人民間都市開発推進機構」の拠出金を活用した「住民参加型まちづくりファンド事業」の概要、みなとオアシスの拠点施設である開陽丸及び周辺環境整備等について資料に基づき担当課から説明を聴取するとともに、現地調査を実施した。これら調査結果について、次のとおり意見を付して報告する。

<意見>

「みなとオアシス江差」エリアを対象とした住民参加型によるまちづくりを図るため、「開陽丸ファンド」を創設し、取り進めているところであるが、市街地連携との機能的つながりに配慮された住民参加型事業が計画されており、この事業が一過性のもので終わらせることなく、関係各課連携の下、まちづくり推進の起爆剤の取り組みに大いに期待をするものである。



また、これらの取り組みが「みなとオアシス江差」登録により、国土交通省ホームページから全国に発信され、みなとの賑わい、集客効果が期待できることから、ソフト・ハード面におけるまちづくり事業にあたっては、関係者及び町民の意見等も広く取り入れた方策が不可欠と考える。

核施設となる「開陽丸管理棟」のリニューアルについては、有識者、住民からの検討委員会を立ち上げ検討しているが、リニューアル後の維持管理コストは無論のこと、開陽丸財団としての運営体制等についても検証・検討を行い、効率・効果的なりニューアル整備に努められたい。